

## 3Dプリンターから生み出されたファッションなど テクノロジーとアート表現を融合した3作品を出展

-11月29・30日「BERLIN x TOKYO | デザイン・アート・カルチャー展」-

ビジュアル・コミュニケーション事業を展開する株式会社アマナ(本社:東京都品川区、代表取締役社長:進藤博信)は、2014年11月29日(土)~30日(日)、六本木ヒルズ展望台にて開催される「BERLIN x TOKYO | デザイン・アート・カルチャー展」において、当社グループの表現力と最新テクノロジーを集結した3つの作品を展示します。

ベルリン東京姉妹都市20周年を祝して開催される本イベントは、「RESONANZ (レゾナンツ)」※1というキーワードのもと、2つの都市を舞台に創造性が共鳴する2日間のスペシャルイベントとなっています。今回アマナグループは、東京から発信するにふさわしい当社クリエイターの高度な表現力と最新テクノロジーを組み合わせた下記エキシビションを用意しました。ビジュアル・コミュニケーションにおける研究、テクノロジー開発を重ねる当社だからこそできた見ごたえのある内容となっています。

※1 RESONANZ (レゾナンツ)。Resonance のドイツ語。1. 恒久的な影響をもたらすイメージ、記憶、感情を引き起こす力。2. 振動体が、その固有振動数に等しい外部振動の刺激を受けると、振幅が増大する現象。3. 他人の考えや行動に同感すること。

### エキシビション1 | Hydroid x 3D printing (iJet) x Fashion

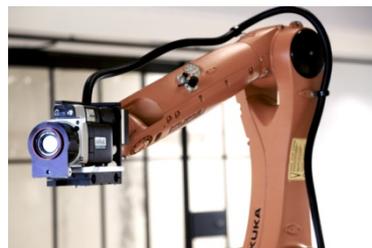
3Dプリンターが高性能化・パーソナライズされ時間と距離を超えて物理的存在を共有出来る時代。モジュール化されたパーツから柔らかい布のような表現を、さらに新しい組み合わせで変容していきます。新たなファッション、ファブリケーションの可能性を体感できます。

※ファブリケーションの着装エキシビションは15時~21時となります



### エキシビション2 | Machine with Cameras

あらゆるものが自動化される現代社会を象徴したオブジェクト“ロボットアーム”。インタラクティブに動くその腕に“2種類目の目(=カメラ)”を装備すると、私たちにかつてない視点とビジュアル体験をもたらしてくれます。温度と空間を捉える目、人の位置を捉える目。人間とは異なる視覚能力で、その腕はビジュアルイノベーションを起こします。



### エキシビション3 | amana x ARART

写真と鑑賞者の関係性は、テクノロジーの発展に恩恵を受け、いま、新たな局面を迎えています。本作のテーマは「写真と鑑賞者との間にある距離」。物理的な距離、時間的な距離、観念的な距離、そして、心が動くまでの距離。写真が持つ本来的な制約を越えたこれからのビジュアル・コミュニケーションのひとつの可能性を示唆する体験を実現しました。



## ■ イベント概要

『BERLIN x TOKYO デザイン、アート、カルチャー展～新しいアイデアが生まれるすきま～』は20年に渡る両都市のパートナーシップを「RESONANZ」というキーワードのもと祝う2日間のイベントです。

日程： 2014年11月29日(土) - 30日(日)  
営業時間： 展示会開催時間 10:00 - 23:00 (最終入場 22:30)  
会場： 六本木ヒルズ展望台 東京シティビュー (52階屋内展望フロア)  
詳細 URL： berlinxtokyo.com  
※入場料などに関する詳細情報はウェブサイトをご覧ください

## ■ 作品制作者リスト

### エキシビジョン1 | Hydroid x 3D printing (iJet) x Fashion

Design / Visual direction : 谷合 孝志 (Hydroid) / Takashi Taniai  
3DCG: ロマン・ハダード (Hydroid) / Haddad Romain  
3D Printing direction : 平等 之博 (iJet) / Yukihiko Byodo  
Photographer : 曾根原 健一 (parade) / Kenichi Sonehara  
Stylist : 朝日 タケ彦 / Takehiko Asahi  
Hair-Makeup : 川村 寛蔵 / Kanzo Kawamura  
Model Casting : 市川 輪美 (needsplus) / Rimi Ichikawa  
Model : KYOKO (agence presse)  
Software implementation : 釜田 俊介 (amana) / Shunsuke Kamata  
新津 理人 (amana) / Rihito Niitsu

### エキシビジョン2 | Machine with Cameras

Technical Direction : 新村 卓宏 (FIG. / amana) / Takahiro Niimura  
Programing : 横山 徹 (FIG. / amana) / Toru Yokoyama  
Robotics : 三井所 高成 (FIG. / amana) / Takanari Miisho  
Produce : 釜田 俊介 (FIG. / amana) / Shunsuke Kamata  
Special Thanks : Studio amana inc.

### エキシビジョン3 | amana x ARART

Planner / Sound : 白鳥 啓 (Matilde) / Kei Shiratori  
Planner / Conceptor : 山本 恭輔 (Matilde) / Kyosuke Yamamoto  
Planner / Producer : 星本 和容 (amana) / Kazuhiro Hoshimoto  
Art Director : 丹代 哲郎 (amanadesign) / Tetsuro Tandai  
Software Development : 赤松 正行 (IAMAS) / Masayuki Akamatsu  
Software Development : 神谷 典孝 (Matilde) / Noritaka Kamiya  
AR Animation Director : 朴 永孝 (Matilde) / Younghyo Bak  
Development Support : 鈴木 龍彦 (amana) / LOYD Suzuki  
Assistant Producer : 上野山 光貴 (amana) / Mitsutaka Uenoyama

## 株式会社アマナ 会社概要

代表者	代表取締役社長 進藤博信
所在地	東京都品川区東品川 2-2-43
設立	1979年4月
資本金	10億9,714万円
証券コード	東証マザーズ 2402
売上高	(連結)187億17万円※2013年度12月期実績
従業員数	(単体)473名／(連結)1,166名 ※2014年4月1日現在
事業内容	ビジュアル・コミュニケーション事業、エンタテインメント映像事業
URL	<a href="http://amana.co.jp/">http://amana.co.jp/</a>